

広報うらそえを 声の広報 声でお届けしています。

「声の広報」とは目の不自由な人にも「広報うらそえ」を届けるために広報誌の内容を声でCDに収録したものです。音訳ボランティア「はづきの会」と「つわぶき」のメンバーが毎月録音しており、ボランティア連絡協議会から希望者へ送付されている他、浦添市立図書館での貸出、ホームページでの配信を行っています。

「人名や地名などの固有名称を誤読しないことはもちろんのこと、何より聞かずに伝わりやすいように必要以上に早くなったり遅くなったりしないように気をつけています」と話す音訳ボランティアの皆さん。「必要な人へ『声の広報』をもっと利用してもらいたい」とその声に想いを込めます。



録音室で声を録音する様子▶



▲(左から)上江洲美子さん、與那城政子さん、安田のり子さん、平良友子さん、金城洋子さん

希望者にはCDを送付することができますので、お気軽にボランティア連絡協議会までお問い合わせください。

浦添市ボランティア連絡協議会
〒901-2103 浦添市仲間 1-1-2 1階
☎(874)4932



創刊700号記念特集

広報うらそえがイ云えてきたもの

1957年(昭和32年)に創刊された「広報うらそえ」は、市役所の単なる掲示板ではなく、市政を市民にわかりやすく伝え、市民の皆さんとの相互理解を深めたいという思いから始まりました。

2017 もっと浦添を楽しもう!

市内経済活性化のためにカフェやそば屋さんなど市内のお店を多数紹介しています。楽しんでもらえる誌面になるように写真やデザインを明るくし、お店の方にも登場してもらいました。

1993 すくすく育て 浦添の子どもたち

元暴走族だった少年や学校に行っていない少年たちから実際に話を聞き、青少年の非行問題と向き合っている特集。子どもたちの現状を知り、周りは何ができるのかを考えさせられる内容になっています。

1970 市昇格

市昇格を祝い、特集号が発行されました。当時の屋富祖大通りや浦添村だった時のかわらぶきの旧庁舎の写真が掲載されました。また人口や財政、公共施設など浦添市の現状を紹介していました。

1957 第1号

広報うらそえの記念すべき第1号。新聞のようなタブロイド判で文字が多く、地図は手書きで描かれていました。浦添村長や村議会議長の祝辞、村民の声の募集記事がありました。



これからも人とまちをつなぐ広報誌を目指して…

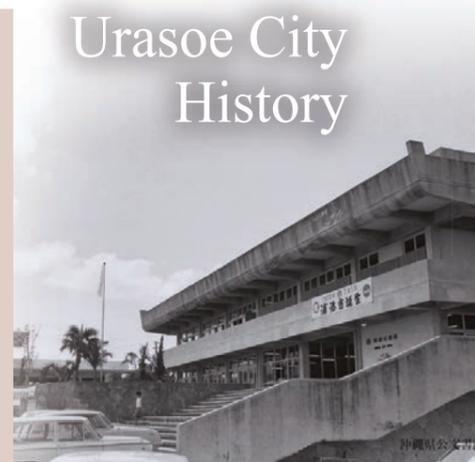
創刊から約61年、わかりやすく親しみのある誌面を目指して、特集記事や写真にも力を入れてきた「広報うらそえ」。私たちは、これからも市民の皆さんがもっと浦添市を知り、もっと浦添市が好きになり、まちづくりに参加するきっかけになってもらえるような広報誌づくりに取り組んでいきますので、ぜひ皆さんの「声」をお聞かせください。

2006 救急隊ってどんな仕事をしているの?

救急救助隊の一日や救急車の中、救急車の適正利用や救急救命講習など、ほとんどの情報が集まった内容の濃い4ページ。県コンクールの受賞号でもあります。

1990 おーいガキンちよ! すべしやる

子どもたちと広報担当の自然な会話をまとめたコーナー。普段の子どもたちの言葉遣いなどをそのまま掲載しているので、当時流行っていたことや元気な子どもたちの様子が伝わってきます。



1970年7月浦添市役所庁舎(写真提供: 沖縄県公文書館)



▲「全国広報コンクール」の県代表になりました。



▲タイトルロゴが変化。



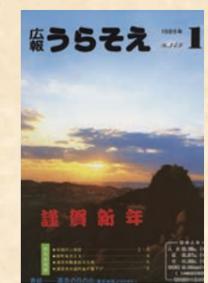
▲市役所新庁舎が完成。



▲タイトル「ワンは犬です!!」



▲浦添のナイチンゲール



▲表紙がカラーに。



▲お年寄りがハブの学習



▲敬老の日にお風呂でセクシーショット



▲サトウキビ刈り



▲第一回でだこまつり



歴代表紙ピックアップ!!

歴代の表紙の中から節目となった年やその時代ならではの風景、目を引く表紙を選びました。